

商品名 シアノコバラミン点眼液0.02%「杏林」 添付文書情報

一般名	シアノコバラミン0.02%5mL点眼液	薬価	89.20
規格	0.02% 5mL 1瓶	区分	
製造メーカー	キョーリンリメディオ	販売メーカー	キョーリンリメディオ 杏林製薬 日本ジェネリック
薬効	1. 神経系及び感覚器官用医薬品 13. 感覚器官用薬 131. 眼科用剤 1319. その他の眼科用剤		

シアノコバラミン点眼液0.02%「杏林」の用法・用量

通常、1回1～2滴を1日3～5回点眼する。なお、症状により適宜増減する。

シアノコバラミン点眼液0.02%「杏林」の効能・効果

調節性眼精疲労における微動調節の改善。

シアノコバラミン点眼液0.02%「杏林」の副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

2. その他の副作用：過敏症：（頻度不明）過敏症状。

シアノコバラミン点眼液0.02%「杏林」の使用上の注意

【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

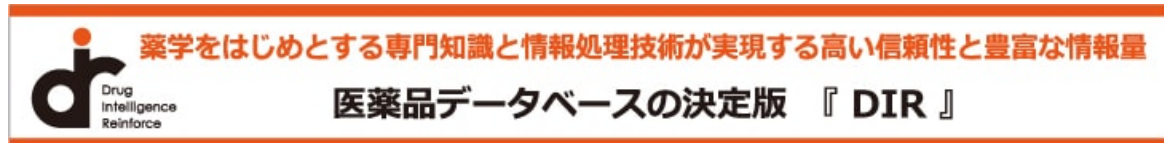
【適用上の注意】

1. 薬剤交付時の注意：患者に対し次の点に注意するよう指導すること。・本剤に含まれるベンザルコニウム塩化物はソフト

コンタクトレンズに吸着されることがあるので、ソフトコンタクトレンズを装用している場合には点眼前にレンズを外し点眼後少なくとも5～10分間の間隔をあけて再装用すること。・ 薬液汚染防止のため、点眼のとき、容器の先端が直接目に触れないように注意すること。・ 他の点眼剤を併用する場合には、少なくとも5分以上間隔をあけてから点眼すること。

【保管上の注意】

室温保存。



Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.